

教育シンポジウム

「日本で1番子どもを応援するマチ ナゴヤ」の実現のために

日 時：12月 1日(日) 13時開場／13時30分開会

会 場：鯉城ホール（伏見ライフプラザ 5階）

申込期間：10月23日(水)必着

メインテーマ：「これからの時代に必要な学びのあり方について」

主 催：名古屋市教育委員会

抽選で
250名
(1組2名以内)
入場無料

【第1部】 講演（13時40分～15時）

講師 千代田区立麴町中学校長 工藤 勇一氏



山形県公立中学校教員、東京都公立中学校教員、東京都教育委員会、目黒区教育委員会、新宿区教育委員会教育指導課長等を経て、2014年から千代田区立麴町中学校長。教育再生実行会議委員、経済産業省「未来の教室」とEd Tech研究会委員等、公職を歴任。

著作に「学校の『当たり前』をやめた。一生徒も教師も変わる！公立名門中学校の改革」、「麴町中学校の型破り校長 非常識な教え」。

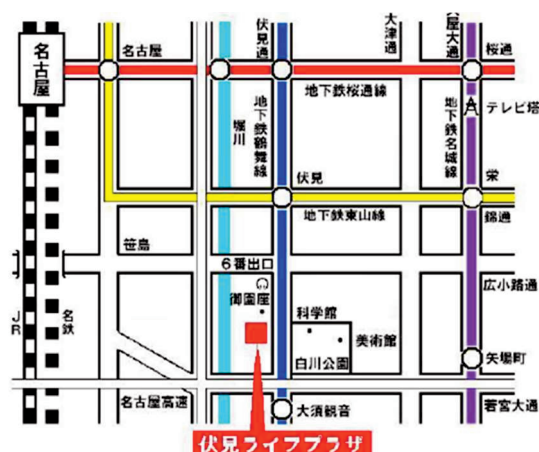
【第2部】 パネルディスカッション（15時10分～16時15分）

1 名古屋市教育委員会の施策について

2 パネルディスカッション

コーディネーター 伊藤恭彦氏（名古屋市立大学 副学長・大学院人間文化研究科教授）

パネリスト 工藤勇一氏、名古屋市教育委員会教育長、教育委員など



◇会場住所◇

名古屋市中区栄1-23-13 伏見ライフプラザ5F

◇アクセス◇

地下鉄 東山線「伏見」下車 6番出口より南へ7分

地下鉄 鶴舞線「大須観音」下車 4番出口より北へ7分

◇お問い合わせ◇

名古屋市教育委員会総務部総務課

TEL 052-972-3207

事前申込が必要です。申込方法は裏面をご覧ください。

1 申込方法

(1)申込方法 往復ハガキ 又は 名古屋市電子申請サービス

※ 応募多数の場合は抽選し、抽選結果は11月7日(木)までに連絡します。

(2)申込人数 1組2名 以内

※ 就学前のお子様をお連れの方も参加可能です。お子様は膝の上におすわりいただくか、座席が必要な場合は、同伴者として記載して申込をしてください。

(3)申込定員 250名

(4)申込締切 令和元年10月23日(水)
(往復ハガキは**必着**)

(5)往復ハガキ記載方法

※10月1日から郵便料金が改定されます。

**10月1日以降に応募される場合は必ず
新料金(126円)で応募してください。**

< 往信裏面 >

- ① 教育シンポジウム
- ② 代表者の氏名・住所・電話番号
- ③ 同伴者の氏名

< 返信表面 >

代表者の郵便番号、住所、氏名

【申込先】 ※住所不要

〒460-8508 名古屋市教育委員会総務課

《返信の表面》 〒0000-0000 ☐ 返 信 代表者の住所・氏名	《往信の裏面》 ①教育シンポジウム ②代表者の氏名・住所・電話番号 ③同伴者の氏名
《往信の表面》 〒460-8508 ☐ 往 信 名古屋市教育委員会 総務課 行	《返信の裏面》 こちらの面には何も記入しないでください

(6)電子申請サービス

【パソコン】 <https://www.e-shinsei.city.nagoya.jp>

【携帯電話】 <https://www.e-shinsei.city.nagoya.jp/m/>



2 その他

(1)会場では手話通訳・要約筆記を行います。

(2)会場には駐車場はありません。公共交通機関でお越しください。

(3)講演・パネルディスカッション中の録音・録画・写真撮影はご遠慮ください。

(4)応募の際にいただいた個人情報は、本イベントのみに利用させていただくもので、他の目的で利用することはありません。